

中間支援活動助成(創設)事業 実績報告

団体名	(特非)いながわリンク	代表者 名	(職名) 理事長	(氏名) 田尻 紗津
事業名	地域活動エンパワーメント事業			

< 事業実施実績 >

	相談業務 延べ回数/団体数	ネットワークの構築 ・ 情報提供 件数	人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回数	書類作成指導 件数	その他 (調査研究等) 件数
R5 実績	230件	569件	20件	12件	17件
R6 計画	22回/30件	下記詳細	20人/10回	3件	5件
R6 実績	21回/45件	下記詳細	147人/18回	11件	41件

計画 【メール】随時
【YouTube】月1回程度
【ブログ】週3～4回
【Facebook】週3～4回
【Instagram】週3～4回
【X】週1～2回
【ホームページ】随時

実績 【メール】→随時
【YouTube】→8本
【Facebook】→122件
【Instagram】→153件
【ホームページ】→随時
【ニュースレター】→10回

< 効果と成果 >

拠点をもたないため、アウトリーチ型での活動が主体となる中、サポートが難しいと感じられる部分もあったが、活動が浸透するにつれて、支援の対象が個人の活動に対するものから団体の運営やチームビルディングに関するものなどに広がってきた。

自団体の運営や活動の経験値が上がるとともに、相談対応にも自信がつき、内容も濃くなってきた。また、活動の経緯や内容を伝えるような講義や講演の依頼が行政や大学からきた。

< 連携と協働の成果 >

行政や他団体への認知度や信頼度が上がってきていることで、協働や連携の規模も大幅に拡大した。また、猪名川町第6次総合計画後期基本計画や猪名川町制施行70周年にあわせて、中間支援組織や拠点に対する行政の気運も高まっている。

地域の中で、何かの際には「いながわリンクにきいてみよう・頼んでみよう」という雰囲気が民間にも行政にもできてきているので、情報が集まりつながるスピードもここ数年で格段に上がった。

連携や協働の相手の数も種別も増えたことで、より効果的な相談対応やコーディネートが迅速にできるようになった。

< 今後の展望 >

活動の幅が増え、成長すると、スタッフ人員の負担は自然と大きくなる。それぞれに別の仕事を持ち、ボランティアで活動している分、スケジュールを合わせる難しさが顕著となる場面が増えた。

活動幅が大きくなると、備品や書類も増えるので、その管理体制がままならないことも多く、いっそうの拠点の必要性をじる結果となったが、地域背景には、猪名川町制施行70周年や、猪名川町第6次総合計画後期基本計画の中で中間支援拠点や組織に対する意識が高まってきている機運があるので、今後にしっかりとつなげていきたい。

< 収支決算書 >
(収入)

項 目	金 額 (円)
中間支援活動助成金	4 0 0 , 0 0 0
自己資金等	2 6 9 , 2 0 9
合 計	6 6 9 , 2 0 9

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	委託費	9 3 , 3 8 7	7 3 , 0 9 1
	宣伝広告費	1 3 6 , 7 1 8	5 5 , 2 7 0
	備品 / 20%	7 4 , 5 1 9	7 4 , 5 1 9
	その他 (謝金等)	7 7 , 2 9 0	7 7 , 1 2 0
	小 計	3 8 1 , 9 1 4	2 8 0 , 0 0 0
間接経費 (一般管理費)		2 8 7 , 2 9 5	1 2 0 , 0 0 0
合 計		6 6 9 , 2 0 9	4 0 0 , 0 0 0